

令和3年度（2021年度）

入学者選抜要項



公立小松大学

【令和3年度（2021年度）公立小松大学入学者選抜日程】

（1）大学入学共通テスト

- ① 令和3年1月16日（土）、17日（日）
- ② 令和3年1月30日（土）、31日（日） （①の追試としても実施）
- ③ 特例追試験 令和3年2月13日（土）、14日（日） （②の追試として実施）

（2）個別試験

一般選抜

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
前期日程	令和3年 1月25日（月） ～ 2月5日（金）	令和3年 2月25日（木）	令和3年 3月5日（金）	令和3年 3月15日（月）
中期日程	〔 特例追試験受験者 2月15日（月）～ 2月18日（木） 〕	令和3年 3月9日（火）	令和3年 3月21日（日）	令和3年 3月27日（土）

学校推薦型選抜

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
地域推薦 ・市内推薦 ・県内推薦	令和2年 11月1日（日） ～ 11月6日（金）	令和2年 11月14日（土）	令和2年 12月1日（火）	令和2年 12月11日（金）
一般推薦	令和2年 12月16日（水） ～ 12月24日（木）	令和3年 2月6日（土）	令和3年 2月15日（月） 〔 特例追試験受験者 2月20日（土） 〕	令和3年 2月22日（月） 〔 特例追試験受験者 2月27日（土） 〕

社会人選抜

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
社会人選抜	令和2年 11月1日（日） ～ 11月6日（金）	令和2年 11月14日（土）	令和2年 12月1日（火）	令和2年 12月11日（金）

（注）一般選抜及び学校推薦型選抜「一般推薦」については、大学入学共通テストの受験が必要となります。また、2段階選抜は行いません。

目 次

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
2. 募集人員	3
3. 一般選抜	4
(1) 実施日程	4
(2) 出願資格	4
(3) 入学者選抜の実施教科・科目等	5
《前期日程》	6
《中期日程》	10
4. 学校推薦型選抜	14
(1) 地域推薦（市内推薦・県内推薦）	14
(2) 一般推薦	15
5. 社会人選抜	20
(1) 実施日程	20
(2) 出願資格	20
(3) 入学者選抜方法	20
6. 新型コロナウイルス感染症への対応について	21
7. 受験及び就学上特別な配慮を必要とする者との事前相談	21
8. 入学検定料及び入学金	23
9. 出願方法	23
10. 学生募集要項の発表時期等	23
11. お問い合わせ	26

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学は、基本理念である「地域と世界で活躍する人間性豊かなグローバル人材を育成する大学」「持続的発展に向けて生産システムや人間の健康医療の科学技術を革新し、異文化交流を推進する大学」「地域に対して貢献し、地域によって支えられ、地方を共創する大学」に共感し、十分な基礎学力とともに、次のような資質を有する学生を求めます。

- 学習意欲と探究心を持って自己実現を目指す人
- 豊かな教養を身につけ、地域社会と人類の発展に寄与しようと努力する人
- 社会が抱える問題について主体的に学び、その解決に取り組む意欲のある人

【生産システム学部 生産システム科学科】

本学科の教育理念及び教育目標に共感し、地域と世界の産業に貢献しようとする次のような学生を求める。

- 数学、物理など、ものづくりの仕組みを理解できる基礎学力を有し、機械、電気、電子、情報に関する知識や仕組みについて高い関心をもつ人
- サステイナブル（持続可能な）社会の実現を目指し、未来の生産システムの構築に強い意欲をもって取り組める人
- 豊かな教養と幅広い人間性を備え、地域社会の持続的発展に誇りと喜びを持って貢献できる人

【保健医療学部 看護学科】

本学科の設置の目的、教育理念と教育目標に共感し、次に示した3つのすべてを併せもつ学生を求める。

- 人々の営みや健康問題に関心を持ち、看護師または保健師として地域社会の医療・保健・福祉分野の発展に貢献しようとする人
- 相手の立場に立ち、思いやりをもって接することができる人
- 看護学として必要とされる専門知識・技術を学ぶための基礎学力を持った人

【保健医療学部 臨床工学科】

本学科の教育理念及び教育目標に共感し、本学科を成長の場としたいと願う次のような学生を求める。

- 人の尊厳を重んじ、生命への高い関心と倫理観を有する人
- 人の命に対して真摯に向き合い、病を抱える人の回復のために自らの持つ力を最大限に発揮して取り組もうとする人
- 臨床工学を学ぶための理数系科目の基礎学力と、医療に関する高い学修意欲を有する人
- 医療専門職の一員として、関連する医療職種を理解し、チーム医療や地域医療に貢献のできる資質を有する人

【国際文化交流学部 国際文化交流学科】

国際的視野から地域貢献を目指す人文社会学系の総合学部であり、本学科の教育理念及び教育目標に基づいて次のような学生を求める。

- 南加賀地域及び北陸の発展に強い意欲を有する人
- 自国の文化に誇りをもち、国際社会とその文化的多様性を探求することを通じて、南加賀地域をはじめとする地域社会の発展に貢献できる人
- 海外事情に関心があり、外国語能力をさらに向上させたい人
- 地域社会などの実態調査を通じて情報分析能力を身につけたい人
- 問題発見能力を鍛え、個性的な発想によって新しい価値を創造する意欲のある人

2. 募集人員

(単位：人)

学部	学科	入学定員	選抜区分と募集人員					社会人選抜
			一般選抜		学校推薦型選抜			
			前期日程	中期日程	一般推薦	地域推薦		
						市内	県内	
生産システム科学部	生産システム科学科	80	40	20	7	6	7	—
保健医療学部	看護学科	50	30	8	2	5	5	若干名
	臨床工学科	30	17	5	3	2	3	若干名
	計	80	47	13	5	7	8	若干名
国際文化交流学部	国際文化交流学科	80	30	30	7	7	6	—
合 計		240	117	63	19	20	21	若干名
大学入学共通テスト			課す		課す	課さない		

(注) 1. 一般選抜について

前期日程及び公立大学中期日程（以下「中期日程」という。）で実施します。

2. 学校推薦型選抜について

(1) 地域推薦の市内とは石川県小松市内を、県内とは石川県内（小松市内を含む。）をそれぞれ指します。

(2) 学校推薦型選抜の入学手続き者が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

3. 社会人選抜について

募集人員の若干名は、各学科の一般選抜の内数とします。

4. 「-」印は、当該選抜を実施しないことを示します。

3. 一般選抜

一般選抜は、前期日程及び中期日程で実施します。

入学者の選抜は、令和3年度大学入学共通テスト並びに本学が行う個別試験及び調査書の審査の結果を総合して行います。また、調査書は、履修状況・学業成績等を確認するための資料および面接の参考資料として用います。

なお、大学入試センター試験の成績の複数年度利用は行いません。

(1) 実施日程

① 令和3年度大学入学共通テスト

ア 令和3年1月16日（土）、17日（日）

イ 令和3年1月30日（土）、31日（日）（アの追試としても実施）

ウ 特例追試験 令和3年2月13日（土）、14日（日）（イの追試として実施）

② 個別試験

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
前期日程	令和3年 1月25日（月） ～ 2月5日（金）	令和3年 2月25日（木）	令和3年 3月5日（金）	令和3年 3月15日（月）
中期日程	〔 特例追試験受験者 2月15日（月）～ 2月18日（木） 〕	令和3年 3月9日（火）	令和3年 3月21日（日）	令和3年 3月27日（土）

(2) 出願資格

次の①から③のいずれかに該当し、令和3年度大学入学共通テストにおいて、志願する学部学科が課す全ての教科・科目を受験した者

① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び令和3年3月までに卒業見込みの者

② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者

③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月までにこれに該当する見込みの者（次のアからキのいずれかに該当する者。）

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣

が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和3年3月31日までに合格見込みの者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者で、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和3年3月31日までに18歳に達したもの

※ 上記出願資格「キ」により出願しようとする者は、本要項26ページの「お問い合わせ」まで照会してください。

（3）入学者選抜の実施教科・科目等

① 大学入学共通テストの「数学」のうち、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。

② 個別試験の「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「物理基礎・物理」の出題範囲については、次のとおりです。

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」・・・それぞれの全範囲を出題範囲とします。

「数学B」・・・「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。

「物理基礎・物理」・・・「物理基礎」及び「物理」の全範囲を出題範囲とします。

③ 大学入学共通テスト・個別試験の配点等について

ア 大学入学共通テストで、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、指定した教科・科目数の範囲で高得点の成績を利用します。

ただし、『「地理歴史」「公民」』の受験科目を1科目と指定した学科において2科目受験している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の成績を利用します。また、「理科」の受験科目を1科目と指定した学科において2科目受験している場合は、生産システム科学科を除き、受験した科目のうち第1解答科目の成績を利用します。

※ 大学入学共通テストの『「地理歴史」「公民」』及び「理科②」の試験時間において2科目を選択する場合、解答順に前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とします。

イ 大学入学共通テストの『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点満点）を利用します。

④ 大学入学共通テストで、志願する学科が課すすべての教科・科目を受験しなければ、個別試験を受験することはできません。

また、個別試験で、志願する学科が課すすべての教科・科目を受験しなければ失格となります。

⑤ 各学科の教科・科目名等が表示してある表の下の「大学入学共通テストの注意事項」も必ず参照してください。

《 前期日程 》

【生産システム科学部 生産システム科学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計	
前期日程	大学入学共通テスト 〔5教科6科目〕	国語	「国語」	100点	750点
		地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から1科目	50点	
		公民			
		数学	「数学Ⅰ・数学A」	200点	
			「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目	(100×2)	
		理科	「物理」	200点	
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
個別試験	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B	100点	200点	
	理科	物理基礎・物理	100点		
合 計				950点	

大学入学共通テストの注意事項

- 「国語」の配点は、素点200点満点を傾斜配点で100点とします。
- 『「地理歴史」「公民」』で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。
また、素点100点満点を傾斜配点で50点とします。
- 「理科」は、「物理」の成績を利用するものとし、素点100点を傾斜配点で200点とします。
- 『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点）を傾斜し200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【保健医療学部 看護学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
前期日程	大学入学共通テスト 〔5教科6科目〕又は 〔5教科7科目〕	国語	「国語」	150点	650点
		地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、 「地理B」、	100点	
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から1科目		
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	100点	
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」 から1科目	(50×2)	
		理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から 2科目又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目	100点	
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
個別試験	その他	「面接（集団）」 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評価します。	100点	100点	
合 計					750点

大学入学共通テストの注意事項

1. 「国語」の配点は、素点200点満点を傾斜配点で150点とします。
2. 『「地理歴史」「公民」』で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。
3. 「数学」は、2科目とも素点100点満点を傾斜配点で50点とし、合わせて100点とします。
4. 「理科」で基礎を付した科目2科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」で2科目受験している場合は第1解答科目）のうち、高得点の成績を利用します。
5. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点）を傾斜し200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【保健医療学部 臨床工学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計	
前期日程	大学入学共通テスト 〔5教科7科目〕	国語	「国語」	100点	800点
		地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、 「地理B」、	100点	
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から1科目		
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	200点 (100×2)	
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
		理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目	200点 (100×2)	
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
個別試験	その他	「小論文」 人間、社会、健康、自然科学等に関する課題について、論述 することを求めます。	100点	200点	
	その他	「面接（集団）」 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評定します。	100点		
合 計				1,000点	

大学入学共通テストの注意事項

1. 「国語」の配点は、素点200点満点を傾斜配点で100点とします。
2. 『「地理歴史」「公民」』で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。
3. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点）を傾斜し200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【国際文化交流学部 国際文化交流学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分	教科	科目名	配点	合計	
前期日程	大学入学共通テスト 〔4教科5科目〕、〔4教科6科目〕、 〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕	国語	「国語」	200点	750点
		地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、 「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 から2科目	200点 (100×2)	
		公民	〔ただし、「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、 「地理B」のうち1科目以上を含むこと。〕		
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学ⅡB」、「物理」、 「化学」、「生物」、「地学」「物理基礎」、「化学基礎」、「生物 基礎」、「地学基礎」から1科目	100点	
		理科	〔ただし、基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、 「地学基礎」）については、2科目の受験で1科目とみなす。〕		
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	250点		
個別試験	その他	「小論文」 社会、歴史、文化、言葉等に関する英語と日本語の文章を一つずつ提示し、それぞれについて文章理解に基づき日本語で 論述をさせます。	250点	250点	
合 計				1,000点	

大学入学共通テストの注意事項

1. 「数学」、「理科」において、「理科」で基礎を付した科目2科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」）で2科目受験している場合は第1解答科目）及び「数学」のうち、高得点の成績を利用します。
2. 『「地理歴史」「公民」』において、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。同一名称を含む科目の組合せとは、「世界史Aと世界史B」、「日本史Aと日本史B」、「地理Aと地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」、「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せを指します。
3. 『外国語「英語」』において、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者については、リーディングの得点（200点満点）を傾斜配点で250点満点とします。

《 中期日程 》

【生産システム科学部 生産システム科学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
中期日程	大学入学共通テスト 「3教科4科目」	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	200点 (100×2)	500点
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
		理科	「物理」	100点	
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
	個別試験	理科	物理基礎・物理	400点	400点
合 計					900点

大学入学共通テストの注意事項

- 『外国語「英語」』の配点は、リーディング [素点 100 点満点を 2 倍した 200 点満点] とリスニング [素点 100 点満点を 0.5 倍した 50 点満点] の合計点 (250 点) を傾斜し 200 点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング (素点 100 点満点) を 2 倍した 200 点満点とします。

【保健医療学部 看護学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
中期日程	大学入学共通テスト 〔3教科4科目〕又は〔3教科5科目〕	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	100点 (50×2)	400点
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
		理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目又は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目	100点	
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
	個別試験	その他	「面接（個人）」 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評定します。	200点	200点
合 計					600点

大学入学共通テストの注意事項

1. 「数学」の配点は、2科目とも素点100点満点を傾斜配点で50点とし、合わせて100点とします。
2. 「理科」で基礎を付した科目2科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」で2科目受験している場合は第1解答科目）のうち、高得点の成績を利用します。
3. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点）を傾斜し200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【保健医療学部 臨床工学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
中期日程	大学入学共通テスト 〔3教科5科目〕	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	200点 (100×2)	600点
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
		理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目	200点 (100×2)	
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
	個別試験	その他	「面接（個人）」 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評定します。	200点	200点
合 計					800点

大学入学共通テストの注意事項

- 『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点）を傾斜し200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【国際文化交流学部 国際文化交流学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
中期日程	大学入学共通テスト 〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕	国語	「国語」	150点	600点
		地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	200点 (100×2)	
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」		
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」		
		理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2教科2科目 〔ただし、基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目の受験で1科目とみなす。〕		
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	250点		
個別試験	その他	「小論文」 社会、歴史、文化、言葉等に関する日本語の文章を二つ提示し、それぞれについて文章理解に基づく論述をさせます。	300点	300点	
合 計					900点

大学入学共通テストの注意事項

1. 「国語」の配点は、素点200点満点を傾斜配点で150点とします。
2. 『「地理歴史」「公民」』、「数学」、「理科」については、当該教科の中から得点上位の2教科2科目の成績を利用します。
 - (1) 『「地理歴史」「公民」』において2科目受験している場合は、当該2科目のいずれもが得点上位（成績利用科目）となる場合を除き、第1解答科目の成績を利用します。
 - (2) 「理科」は基礎を付した科目2科目の合計、又は基礎を付さない科目（「理科②」）で2科目受験している場合は第1解答科目のいずれかの成績を利用します。
 - (3) 「理科」で基礎を付した科目2科目を受験している場合は、2教科3科目の成績を利用します。
3. 『外国語「英語」』において、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者については、リーディングの得点（200点満点）を傾斜配点で250点満点とします。

4. 学校推薦型選抜

（1）地域推薦

地域推薦は、大学入学共通テストを課しません。調査書、推薦書、志願理由書等の出願書類審査、面接、課題作文等により学習意欲や能力を総合的に判定します。また、調査書、推薦書及び志願理由書の出願書類は、履修状況・学業成績等を確認するための資料および面接の参考資料として用います。

① 実施日程

個別試験

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
地域推薦	令和2年 11月1日（日）～ 11月6日（金）	令和2年 11月14日（土）	令和2年 12月1日（火）	令和2年 12月11日（金）

② 出願資格

次のア～ウのいずれかに該当する者

- ア 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を令和2年4月から令和3年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を令和2年4月から令和3年3月までに修了又は修了見込みの者
- ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和3年3月までに修了又は修了見込みの者

③ 推薦要件

以下の要件を満たし、調査書の学習成績概評がB段階以上（全体の学習成績の状況3.5以上）あり、出身学校長が責任を持って推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学することを確約できる者

ア 市内推薦

次のi又はiiのいずれかに該当する者で、iiiに定める推薦人数とします。

- i 小松市内に所在する高等学校を令和2年4月から令和3年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ii 高等学校卒業年度の4月1日以前から引き続き本人又は保護者※が小松市内に住所を有する者で、小松市外に所在する高等学校を令和2年4月から令和3年3月までに卒業又は卒業見込みの者

※ 保護者とは、父母又は主たる生計維持者をいう。

iii 高等学校からの推薦人数は、学部学科ごとに次の通りです。

- ・ 生産システム科学部 生産システム科学科 1校3人以内
- ・ 保健医療学部 看護学科 1校2人以内
- ・ 保健医療学部 臨床工学科 1校1人以内
- ・ 国際文化交流学部 国際文化交流学科 1校3人以内

イ 県内推薦

次の i に該当する者で、ii に定める推薦人数とします。

- i 石川県内（小松市を含む。）に所在する高等学校を令和2年4月から令和3年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- ii 高等学校からの推薦人数は、各学部学科ともに1校1人以内です。

④ 入学者選抜方法

学部学科	選抜方法	配点	内容
生産システム科学部 生産システム科学科	面接 (個人)	100点	多面的な質問を行い、勉学意欲と資質を評定します。(数学・物理の基礎に関する試問を含む。)
保健医療学部 看護学科	面接 (個人)	200点	多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評定します。
保健医療学部 臨床工学科	面接 (個人)	200点	多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評定します。
国際文化交流学部 国際文化交流学科	面接 (個人)	100点	多面的な質問を行い、勉学意欲と資質を評定します。
	課題 作文	100点	日常生活又は地域、国際をテーマとする英語による導入文(リード文)を提示し、当該テーマについて日本語で自由作文させることで、文章表現能力等の資質を評定します。

(2) 一般推薦

一般推薦は、大学入学共通テストにより一定の基礎学力を確かめるとともに、調査書、推薦書、志願理由書の出願書類審査、面接、課題作文等により総合的に判定します。また、調査書、推薦書及び志願理由書の出願書類は、履修状況・学業成績等を確認するための資料および面接の参考資料として用います。

なお、大学入試センター試験の成績の複数年度利用は行いません。

① 実施日程

ア 令和3年度大学入学共通テスト

- i 令和3年1月16日(土)、17日(日)
- ii 令和3年1月30日(土)、31日(日) (iの追試としても実施)
- iii 特例追試験 令和3年2月13日(土)、14日(日) (iiの追試として実施)

イ 個別試験

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
一般推薦	令和2年 12月16日(水) ～ 12月24日(木)	令和3年 2月6日(土)	令和3年 2月15日(月) 〔特例追試験受験者〕 2月20日(土)	令和3年 2月22日(月) 〔特例追試験受験者〕 2月27日(土)

② 出願資格

次のア～ウのいずれかに該当する者

- ア 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を令和2年4月から令和3年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を令和2年4月から令和3年3月までに修了又は修了見込みの者
- ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和3年3月までに修了又は修了見込みの者

③ 推薦要件

以下の要件を満たし、調査書の学習成績概評がB段階以上（全体の学習成績の状況3.5以上）あり、出身学校長が責任を持って推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学することを確約できる者

- ア 大学入学共通テストで志願する学部学科が課す教科・科目を受験する者
- イ 高等学校からの推薦人数は、各学部学科ともに1校1人以内です。

④ 入学者選抜の実施教科・科目等

ア 大学入学共通テスト・個別試験の配点等について

- i 大学入学共通テストで、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は指定した教科・科目数の範囲で高得点の成績を利用します。

ただし、『「地理歴史」「公民」』の受験科目を1科目と指定した学科において2科目受験している場合は、それぞれ受験した科目のうち第1解答科目の成績を利用します。

※ 大学入学共通テストの『「地理歴史」「公民」』の試験時間において2科目を選択する場合、解答順に前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とします。

- ii 大学入学共通テストの『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点満点）を利用します。

イ 大学入学共通テストで、志願する学科が課すすべての教科・科目を受験しなければ、個別試験を受験することはできません。また、個別試験で、志願する学科が課すすべての教科・科目を受験しなければ失格となります。

ウ 各学科の教科・科目名等が表示してある表の下の「大学入学共通テストの注意事項」も必ず参照してください。

【生産システム科学部 生産システム科学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
一般推薦	〔2教科3科目〕 大学入学共通テスト	数学	「数学Ⅰ・数学A」	200点 (100×2)	300点
			「数学Ⅱ・数学B」		
		理科	「物理」	100点	
	個別試験	その他	「面接（個人）」 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質を評定します。	100点	100点
合 計					400点

大学入学共通テストの注意事項

1. 「数学」の配点は、2科目ともに100点満点とします。

【保健医療学部 看護学科、臨床工学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
一般推薦	大学入学共通テスト 〔2教科3科目〕	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	100点 (50×2)	300点
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
	外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点		
	個別試験	その他	「面接（個人）」 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評定します。	200点	200点
合 計					500点

大学入学共通テストの注意事項

1. 「数学」の配点は、2科目ともに、素点100点満点を傾斜し50点満点とします。
2. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点）を傾斜し200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

【国際文化交流学部 国際文化交流学科】

大学入学共通テスト・個別試験の利用教科・科目名等

選抜区分		教科	科目名	配点	合計
一般推薦	〔3教科3科目〕 大学入学共通テスト	国語	「国語」	100点	400点
		地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から 1科目	100点	
		公民			
		外国語	「英語」（リスニングを含む。）	200点	
	個別試験	その他	「面接（個人）」 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質を評定します。	200点	400点
その他	「課題作文」 日常生活又は地域、国際をテーマとする日本語による導入文（リード文）を提示し、当該テーマについて自由作文させることで、文章表現能力等の資質を評定します。	200点			
合 計					800点

大学入学共通テストの注意事項

1. 「国語」の配点は、素点200点満点を傾斜し100点満点とします。
2. 『「地理歴史」「公民」』で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。
3. 『外国語「英語」』の配点は、リーディング〔素点100点満点を2倍した200点満点〕とリスニング〔素点100点満点を0.5倍した50点満点〕の合計点（250点）を傾斜し200点満点とします。なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語の配点は、リーディング（素点100点満点）を2倍した200点満点とします。

5. 社会人選抜

(1) 実施日程

個別試験

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
社会人選抜	令和2年 11月1日(日)～ 11月6日(金)	令和2年 11月14日(土)	令和2年 12月1日(火)	令和2年 12月11日(金)

(2) 出願資格

次の①～③のいずれかに該当し、満23歳（令和3年3月31日現在）に達しており、社会人としての実務経験（非正規雇用及びNPO、NGOでの活動を含む。）を3年以上有する者

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

※1 社会人としての実務経験について、定時制・通信制及び夜間部等における学校在学期中の勤務期間、家業（自営業等）の従事期間は、実務経験に算入します。実務経験に関する照会は、本要項26ページの「お問い合わせ」まで照会してください。

※2 上記出願資格「③」により出願しようとする者は、事前に入学資格審査を行う場合がありますので、願書受付開始日の1か月前までに本要項26ページの「お問い合わせ」まで照会してください。

(3) 入学者選抜方法

本選抜は、大学入学共通テストを課しません。提出された出願書類の審査、面接、小論文により総合的に判定します。

学部学科	選抜方法	配点	内容
保健医療学部 看護学科	面接（個人）	200点	多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評価します。
	小論文	200点	人間、社会、健康、自然科学等に関する課題について、論述することを求めます。
保健医療学部 臨床工学科	面接（個人）	200点	多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評価します。
	小論文	200点	人間、社会、健康、自然科学等に関する課題について、論述することを求めます。

6. 新型コロナウイルス感染症への対応について

出願者が個別試験当日に新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない場合もしくは他者への感染の危険がある場合で、引き続き受験を希望される方においては、以下の通り対応しますので、受験せずに学生課入試係（電話：0761-23-6610）に連絡してください。なお、後日、診断書提出等の手続きをしていただく必要があります。

- ・大学入学共通テストを課す選抜

個別試験を別途実施せず、大学入学共通テストの成績と調査書等を参考にした合否判定を行います。

- ・大学入学共通テストを課さない選抜

個別試験をオンラインによる面接や課題提出等に替えて実施します。

7. 受験及び就学上特別な配慮を必要とする者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等があり、受験及び就学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学に事前相談書等を提出し、相談してください。

(1) 相談締切日

- | | |
|-----------------|---------------|
| ① 一般選抜 | 令和3年1月8日（金） |
| ② 学校推薦型選抜（一般推薦） | 令和2年12月2日（水） |
| （地域推薦） | 令和2年10月16日（金） |
| ③ 社会人選抜 | 令和2年10月16日（金） |

(2) 提出書類

本学所定の事前相談書（次ページ様式参照）に必要事項記載の上、参考となる書類がある場合はそれらを添付して、相談締切日までに下記「相談先および提出先」まで提出した後、相談してください。

(3) 受入れ実績

別室受験、試験時間の延長、トイレに近い試験室での受験、杖の使用、補聴器の使用

(4) 相談先および提出先

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10

電話：0761-23-6610

※ 月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前9時から午後5時まで

E-mail: nyushi@komatsu-u.ac.jp

事前相談書

令和 年 月 日 提出

ふりがな		生年月日	性別
志願者氏名		年 月 日	男・女
現住所	〒		
電話番号	() -		
出身学校名	(学校名)		
	(卒業年次) 年 月 卒業見込 ・ 卒業		
志願する学部学科	学部 学科		
選抜区分 ※該当する区分に○	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・ 地域推薦 (市内) <li style="width: 33%;">・ 一般選抜 (前期日程) <li style="width: 33%;">・ 一般推薦 <li style="width: 33%;">・ 地域推薦 (県内) <li style="width: 33%;">・ 一般選抜 (中期日程) <li style="width: 33%;">・ 社会人選抜 		
障がいの種類、程度			
受験・就学において 配慮を希望する事項			
出身学校で 配慮されていた事項			
日常生活の状況			
参考書類 ※添付したものに○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師の診断書 (提出日から3か月以内に発行のもの) ・ 大学入学共通テストの「受験上の配慮事項決定通知書」の写し ・ 障がい者手帳の写し ・ その他 () 		

8. 入学検定料及び入学料

令和3年度(2021年度)入学者選抜の入学検定料及び入学料は、次の通り予定しております。

(1) 入学検定料 全学部 17,000円

(2) 入学料^{※1}

① 市内者^{※2} 282,000円

② その他 423,000円

※1 納入した入学料はいかなる理由があっても返還いたしません。

※2 「市内者」とは、「入学者本人又は保護者^{※3}が、入学前年の4月1日以前から引き続き、小松市内に住所を有している者」を指します。

※3 保護者とは、父母又は主たる生計維持者をいう。

9. 出願方法

一般選抜(前期日程・中期日程)は、Web出願のみの受付とします。但し、事情によりWeb出願が困難である場合は、紙媒体での出願を検討いたしますので、26ページの「お問い合わせ」まで連絡してください。

また、一般選抜(前期日程・中期日程)の学生募集要項の冊子は発行しません。詳細は、10月頃に公立小松大学ホームページに掲載します。

一般選抜(前期日程・中期日程)	学校推薦型選抜・社会人選抜
Web出願のみ	紙媒体による出願のみ

10. 学生募集要項の発表時期等

(1) 募集要項の発表・配付予定時期

選抜区分	発表予定	配付予定
学校推薦型選抜 社会人選抜	令和2年9月上旬	令和2年9月上旬
一般選抜	令和2年10月上旬	ホームページでの掲載のみ (冊子の発行は行いません。)

いずれも、本学ホームページに掲載します。

公立小松大学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>



(2) 大学案内、募集要項の請求

大学案内等の各資料については、以下の方法により取り寄せることができます。

① テレメールから請求

ア インターネットによる請求（テレメールからの請求）

本学ホームページの資料請求ページから、テレメールのページへアクセスしてください。請求方法の詳細は、移動後のページ内の指示に従ってください。

本学ホームページ「資料請求」

<https://www.komatsu-u.ac.jp/admission/requirement/>



イ 自動音声応答電話による請求

ガイダンスに従ってお届け先等の登録を行ってください。

自動音声応答電話（IP 電話：050-8601-0101 24 時間受付）

※ 一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも 3 分毎に約 12 円です。

※ 住所・氏名等の登録時は、ゆっくり、はっきりとお話してください。登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできない場合があります。

請求してから 3～4 日程度で資料をお届けします。ただし、郵送開始日までのご請求は予約受付となり、郵送開始日になりましたら一斉に郵送します。送料はお届けする資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。（支払いに際して手数料が別途必要になります。）

資料名	資料請求番号	送料	配布時期
大学案内	6 2 3 0 5 2	215 円	7 月上旬
入学者選抜要項	9 5 3 2 3 2	140 円	7 月下旬
入学者選抜要項、大学案内	9 5 3 2 4 2	215 円	7 月下旬
特別選抜（推薦・社会人）募集要項	9 5 0 2 2 2	215 円	9 月上旬
特別選抜（推薦・社会人）募集要項、大学案内	9 5 0 2 3 2	250 円	9 月上旬

【上記請求方法についてのお問い合わせ】

テレメールカスタマーセンター

IP 電話 050-8601-0102（受付：午前 9 時 30 分から午後 6 時）

※ 上記の電話番号から資料請求の受付はできません。

② 窓口での請求

月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前 9 時から午後 5 時の間に、下記窓口で直接ご請求ください。

公立小松大学 学生課

中央キャンパス 〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

末広キャンパス 〒923-0961 石川県小松市向本折町へ 14 番地 1

栗津キャンパス 〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ 1 番地 3

【キャンパス所在地略図】

① 中央キャンパス

所在地 〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

アクセス JR小松駅から徒歩約 1 分

② 末広キャンパス

所在地 〒923-0961 石川県小松市向本折町へ 14 番地 1

アクセス JR小松駅から小松バス市内循環線で「市民病院」下車（所要時間約 7 分）、徒歩約 3 分、JR小松駅から徒歩約 23 分



③ 粟津キャンパス

所在地 〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ 1 番地 3

アクセス JR粟津駅から徒歩約 12 分



11. お問い合わせ

月曜日から金曜日（祝日を除く。）の午前 9 時から午後 5 時の間に下記までにお問い合わせください。

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10 （中央キャンパス）

電話：0761-23-6610 E-mail：nyushi@komatsu-u.ac.jp